

(2) 寿都支署所管

6 消防署支署庁舎「寿都支署庁舎」

現在位置： 寿都町字渡島町140番地1

建築年： 昭和48年

延床面積： 381.15㎡

構造： 鉄筋コンクリート造

整備指針： 旧寿都合同庁舎を改築し、令和4年度に移転予定

目標時期： 令和4年度 庁舎移転



寿都支署庁舎は、寿都町が昭和48年の寿都町役場庁舎の建築時に併設し、当組合が賃借、管理しています。1階は車庫、事務室、仮眠室等となっております。現在まで49年が経過しています。また、平成22年には大規模な耐震工事を実施しています。

当初、本施設は、令和7年度に改築する予定でしたが、寿都町が旧寿都合同庁舎を取得し、1階部分を支署庁舎へ改築していることから、令和4年度中に移転する予定です。

7 庁舎附属施設「寿都基地局」

現在位置： 寿都町字渡島町140番地1
建築年： 平成27年
延床面積： 13.80㎡
構造： 軽量鉄骨造
整備指針： 長寿命化を図りながら維持
目標時期： 令和26年 大規模改修



寿都基地局（デジタル局舎）は平成27年に建築し、消防救急デジタル無線設備を収納しており、現在まで7年が経過しています。

現時点において施設の劣化・腐食等は認められませんが、今後は、定期的に見視等による検査を実施し、必要に応じて修繕等を行いながら長寿命化を図ることとし、また、令和26年には大規模改修を予定しています。

8 消防団施設「第2分団第3部格納庫」(寿都消防団)

現在位置 : 寿都町字磯谷町島古丹219番地
建築年 : 昭和59年
延床面積 : 32.40㎡
構造 : 木造
整備指針 : 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持
目標時期 : 令和26年 建替え



第2分団第3部格納庫は、昭和59年に建築し、小型動力ポンプ付積載車1台を格納しており、現在まで38年が経過しています。

本施設は、これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めており、平成27年には屋根の葺替工事を実施しています。

今後も小規模修繕を実施しながら長寿命化を図ることとし、また、令和26年には建替えを予定しています。

9 消防団施設「旧磯谷分団第2部格納庫」(寿都消防団)

現在位置 : 寿都町字磯谷町横澗1番地

建築年 : 昭和58年

延床面積 : 32.40㎡

構造 : 木造

整備指針 : 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持

目標時期 : 令和5年 屋根の葺替え 令和25年 建替え



旧磯谷分団第2部格納庫は、昭和58年に建築し、現在まで39年が経過しています。以前は、小型動力ポンプ付積載車1台を格納していましたが、令和2年度に消防団の組織体制を改編したことに伴い、第2部は第2分団第3部に統合され、現在は物品の収納庫として使用しています。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めており、令和5年には屋根の葺替工事、また、令和25年には建替えを予定していますが、現在、車両の格納庫としては使用しておらず、本地区の人口減少に伴い、団員の確保も極めて困難なため、今後取壊しも含めた協議、検討をします。

10 消防団施設「第2分団第1部格納庫」(寿都消防団)

現在位置： 寿都町字歌棄町266番地5
建築年： 昭和54年
延床面積： 32.40㎡
構造： 木造
整備指針： 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持
目標時期： 令和21年 建替え



第2分団第1部格納庫は、昭和54年に建築し、小型動力ポンプ付積載車1台を格納しており、現在まで43年が経過しています。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めており、平成29年には外壁の張替え及び屋根を葺替える大規模改修工事を実施しています。

今後も小規模修繕を実施しながら長寿命化を図ることとし、また、令和21年には建替えを予定しています。

1 1 消防団施設「旧樽岸分団第1部格納庫」(寿都消防団)

現在位置： 寿都町字樽岸町14番地2
建築年： 昭和50年
延床面積： 33.12㎡
構造： 木造
整備指針： 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持
目標時期： 令和4年 屋根の葺替え 令和17年 建替え



旧樽岸分団第1部格納庫は、昭和50年に建築し、現在まで47年が経過しています。以前は、小型動力ポンプ付積載車1台を格納していましたが、平成24年度に第1部は樽岸分団に統合され、現在は物品の収納庫として使用しています。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めていますが、屋根の腐食が著しく、令和4年には屋根の葺替工事を実施する予定です。

また、令和17年には建替えを予定していますが、現在、車両の格納庫としては使用していないことから町の財政状況等を踏まえ、今後協議、検討します。

1 2 消防団施設「第1分団第2部格納庫」(寿都消防団)

現在位置： 寿都町字大磯町18番地1

建築年： 昭和49年

延床面積： 33.12㎡

構造： 木造

整備指針： 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持

目標時期： 令和16年 建替え



第1分団第2部格納庫は、昭和49年に建築し、小型動力ポンプ付積載車1台を格納しており、現在まで48年が経過しています。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めており、令和2年には屋根の葺替工事を実施しています。

今後も小規模修繕を実施しながら長寿命化を図ることとし、また、令和16年には建替えを予定しています。

1 3 消防団施設「第1分団第3部格納庫」(寿都消防団)

現在位置： 寿都町字矢追町97番地2
建築年： 昭和51年
延床面積： 32.40㎡
構造： 木造
整備指針： 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持
目標時期： 令和18年 建替え



第1分団第3部格納庫は、昭和51年に建築し、小型動力ポンプ付積載車1台を格納しており、現在まで46年が経過しています。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めており、今後も小規模修繕を実施しながら長寿命化を図ることとし、また、令和18年には建替えを予定しています。

1 4 消防団施設「旧寿都分団第4部格納庫」(寿都消防団)

現在位置： 寿都町字政泊町弁慶56番地
建築年： 昭和52年
延床面積： 19.87㎡
構造： 木造
整備指針： 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持
目標時期： 令和19年 建替え



旧寿都分団第4部格納庫は、昭和52年に建築し、現在まで45年が経過しています。以前は小型動力ポンプ1台を格納していましたが、令和2年度に消防団の組織体制を改編したことに伴い、第4部は第1分団第3部に統合され、現在は物品の収納庫として使用しています。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めており、令和19年には建替えを予定していますが、現在、格納庫としては使用しておらず、今後の本地区の状況も鑑みながら、取壊しも含めた協議、検討をします。

1 5 消防団施設「第1分団第4部格納庫」(寿都消防団)

現在位置： 寿都町字湯別町上湯別103番地4
建築年： 昭和57年
延床面積： 31.53㎡
構造： 木造
整備指針： 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持
目標時期： 令和24年 建替え



第1分団第4部格納庫は、昭和57年に建築し、小型動力ポンプ付積載車1台を格納し、現在まで40年が経過しています。なお、平成24年度には団員数の減少に伴い2部あった樽岸分団を統合しています。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めており、平成23年には外壁の張替え、屋根の葺替え及びシャッターを取替える大規模改修工事を実施しています。

今後も小規模修繕を実施しながら長寿命化を図ることとし、また、令和24年には建替えを予定しています。

1 6 消防団施設「能津登地区ポンプ格納庫」(寿都消防団)

現在位置： 寿都町字磯谷町能津登83番地77
建築年： 昭和50年
延床面積： 33.12㎡
構造： 木造
整備指針： 小規模修繕等を実施しながら長寿命化を図り維持
目標時期： 令和6年 屋根の葺替え 令和17年 建替え



能津登地区ポンプ格納庫は、昭和50年に建築し、現在まで47年が経過しています。以前は、小型動力ポンプ付積載車1台を格納していましたが、団員数の減少に伴い、平成9年度に磯谷分団第3部は磯谷分団第1部へ統合され、小型動力ポンプのみの配置となりました。平成13年以降は、軽可搬ポンプのみ配置し、現在に至っております。

これまで定期的な点検と小規模修繕を積み重ねながら維持管理に努めていますが、屋根の腐食が著しく、令和6年には屋根の葺替工事を実施する予定です。

また、令和17年には建替えを予定していますが、今後の本地区の状況や町の財政状況等を踏まえ、協議、検討をします。